

令和7年度長崎県高等学校総合文化祭 第31回 科学研究発表大会 実施要項

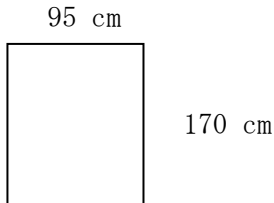
- 1 趣 旨 : 長崎県高等学校自然科学部で活動する生徒が一堂に会して、日頃の活動や研究内容を発表する機会を設け、生徒相互の交流を深めるとともに、高校生の自然科学に対する興味・関心を喚起する。
- 2 主 催 : 長崎県高等学校文化連盟・長崎県教育委員会
- 3 主 管 : 長崎県高等学校文化連盟自然科学専門部
- 4 後 援 : 長崎県高等学校理科教育研究会
- 5 期 日 : 令和7年11月1日(土)
- 6 場 所 : 長崎県立大シーボルト校 (長崎県西彼杵郡長与町まなび野1-1-1)
(電話:095-813-5500)
- 7 日程案 : 受付・展示準備・口頭発表リハーサル 9:00~10:00
※全体では開会行事を行わず、口頭発表各分野・展示発表審査開始時に開会行事を行う。
口頭発表・展示審査(午前の部) 10:10~12:30
昼食・展示発表見学 12:30~13:15
口頭発表・展示審査(午後の部) 13:15~15:15
※全体では閉会行事を行わず、口頭発表各分野・展示発表審査終了時に閉会行事を行う。
顧問会・審査協議・撤収作業 15:30~16:00
会場撤去作業 16:00~17:00
- 8 発表内容 : 発表内容については、研究倫理を遵守すること。
※無許可のアルコール醸造や生命倫理に反するものなど研究倫理に反するものは、受理できません。
- 9 発表形式
 - (1) 口頭発表の部 … 2会場に分けて発表を行う。発表時間は10分以内、質疑応答は4分程度。スライドなどを利用して画面投影をして説明する。パソコンは原則、各校で持込とする。接続はHDMI形式またはRGBケーブルのみ。それ以外の接続端子は、変換アダプターを各校で準備すること。
 - (2) 展示発表の部 … 説明者は、その場で口頭説明を行う。発表時間は4分以内、質疑応答は4分程度。ポスターは縦置き1枚とする。
パネルボード1枚の表示面積は、縦170cm×横95cm。A0ノビのサイズのポスターが縦置きで貼れるサイズ(横置きは不可)。要望があれば、実物展示用の長机1つ、100Vコンセントの電源を準備する。
※タブレット類は各校で事前の充電に努めること。

※長机はパネル前方 70cm ～100cm 程度の位置に置く。

※貼付用のマグネットは、本部で用意する。

※申込数が、準備したパネルボードの枚数を超えた場合は、パネル 1 枚の表示面積が縦130cm×横90cmのものを併用する。

【パネルボード】



10 審査項目について

(1) 口頭発表

- ① 発表の手段や方法は適切であるか。
- ② 調査・研究の結果に基づいた推論が出されているか。
- ③ 発表の態度や質疑応答の回答は適切であるか。

(2) 展示発表 …… (1)の①～③に加えて、ポスターのレイアウトについても審査する。

11 表彰：口頭発表の部と展示発表の部とに分けて審査し、表彰を行う。

表彰は次の4つの区分とする。

口頭発表

- ①部活動の部(物・化・生・地など)
- ②総合の部(部活動以外、総合学科・文理探究科など)

※ 物理、化学、生物、地学の「発表分野」毎に最優秀賞、優秀賞を選出。

展示発表

- ①部活動の部(物・化・生・地など)
- ②総合の部(部活動以外、総合学科・文理探究科など)

※ 物理、化学、生物、地学の「各発表分野」で作品を一括して審査し、最優秀賞、優秀賞を選出。

12 上部大会への推薦：本大会の成績を考慮し、部活動の部から 2月7～8日開催の九州大会(大分)・翌年7月末開催の全国総合文化祭(秋田)へ参加を確約できるものを推薦する。

「あきた総文2026」参加に伴う補助

(1)交通費及び宿泊費

出場生徒1人当たり 15,000円を補助。

離島地区からの出場生徒については、1人当たり17,500円を補助。

ただし、実費(補助対象額)が補助額を下回った場合は、実費を補助する。

(2)輸送費

大小道具、楽器および作品の輸送に係る実費の1/2以内を補助。

13 来場制限：保護者の入場については、人数制限をかけずに認める。

14 参加申し込み方法

- (1) 大会申込用紙(別添①)の必要事項を記入し nkoubunshizenkagaku@news.ed.jp へ提出
ファイル名は、学校名+部活動名とする。例 長崎西化学部.xlsx

提出締切り 9月5日(金) 必着

- (2) 発表形式調査入力及び、発表要旨原稿(別添②)の書式にもとづき、要旨原稿をpdfで保存したものをMicrosoft formsで提出する(研究発表ごとに入力)。ファイル名は、学校名+部門名+発表形式+発表とする。

例 長崎西・部活動・口頭・化学

なお、継続研究の場合は今年度の研究部分を明確にすること。

発表形式調査及び、発表要旨原稿提出先

令和7年度 第31回科学研究発表
大会の大会申込(別添③)



<https://forms.office.com/r/nz3WY6F6hP>

※原稿はそのまま、長崎県高文連ホームページの自然科学専門部「研究発表大会発表要旨集」に集約して、掲載する。

発表形式調査及び発表要旨原稿(別添②)

提出期限 10月6日(月) 16:30 入力締切り

- (3) 問い合わせ先

〒852-8014 長崎県長崎市竹の久保町 12-9
長崎県立長崎西高等学校内〔長崎県高文連自然科学専門部 事務局〕
担当：権藤 好信
TEL 095-861-5106
E-Mail nkoubunshizenkagaku@news.ed.jp

【 参加申込用紙入力要領 】

提出:Excelファイル → Microsoft formsで提出

1. 発表題目(仮題目)以外は変更ができません。部門や区分、発表形式に間違いがないように入力してください。
2. 生物倫理に反する研究や、無許可のアルコール醸造などの研究については、受理できません。
3. 同じ発表題目(内容)で口頭発表・展示発表の両方に申し込みをする場合、発表者が重複しないことを条件とし、審査は片方しか行わないものとする。

提出締切り 9月5日(金) 必着

【 発表形式調査入力要領 】

提出:Excelファイル → Microsoft formsで提出

1. 大会申込用紙(別添①)と同じ部門で申し込むようにしてください。
2. 展示発表の部と口頭発表の部のいずれかに記入してください。両方に出場する場合は、それぞれでご記入ください。展示発表の場合、長机・電源の使用希望の有無も書いてください。
3. 発表形式調査票は、1つの発表題目ごとに1枚入力してください。
同じ発表題目で口頭発表・展示発表の両方に申し込みした場合、それぞれ1枚ずつ作成する。
4. 疑問点などありましたら、ご記入ください。

【発表要旨原稿(別添②)記入要領】

提出:PDF形式に変換 → Microsoft formsで提出

1. 発表要旨原稿は、1つの発表題目につき、A4サイズ1ページで作成する。
同じ発表題目で口頭発表・展示発表の両方に申し込みした場合、それぞれ1枚ずつ作成。
この場合上部大会への推薦権を獲得できるのは審査対象の方とする。
2. 学校名は、県立・私立を省略して記入。 [例] 長崎西高等学校 化学部
3. 研究活動参加生徒の氏名・学年
発表する研究活動に参加した全生徒の氏名と学年を記入。 [例] 長崎太郎(2年)
4. 写真
活動の様子や部活動の特徴がわかるものを添付願います。
5. 発表要旨
文章で研究概要を説明する。図、表を含めた表現も可。継続研究の場合、今年度の研究部分を明確に記載してください。
6. 別添②と同様のレイアウトであれば、別に作成された原稿の提出も可。その場合、次の書式とする。
用 紙: A4縦
書 式: 横書き
記入範囲: 縦250mm×横180mm以内
7. 送付された発表要旨原稿は、そのまま掲載します。
8. 別添②は、PDF形式に変換し、E-mail添付で提出をお願いします。

発表形式調査入力及び、発表要旨原稿(別添②)

提出期限 10月6日(月) 16:30入力締切り